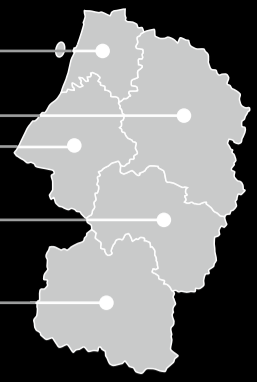


# 霞城



隊区担当中隊



- 第2中隊
- 第1中隊
- 重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊

第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

第20普通科連隊ホームページアドレス  
[https://www.mod.go.jp/gsd/nea/6d/unit\\_hp/20i\\_hp/index.html](https://www.mod.go.jp/gsd/nea/6d/unit_hp/20i_hp/index.html)

第20普通科連隊 検索

# KAJYŌ



No.711

諸職種協同の  
射撃連携要領を確認

## 「令和3年度 連隊戦闘射撃」を実施



### 「令和3年度山形県総合スキー大会 ジャンプ競技」に協力



大会の様子

## Contents

### 2ページ

- 諸職種協同の射撃連携要領を確認  
「令和3年度 連隊戦闘射撃」を実施
- 1年の締め括り「臨時連隊昼礼」を実施
- 「令和3年度 山形県総合スキー大会ジャンプ競技調印式」

### 3ページ

- 大会の円滑な運営に寄与  
「令和3年度 山形県総合スキー大会ジャンプ競技」に協力
- 普通科を紹介「神町駐屯地見学会」に協力
- 20連隊の威容を示す「東北方面総監による初度視察」
- LadyGo!プロジェクトを発信「ラジオモンスター」に出演

### 4ページ

- 20連隊、新年を迎える  
「連隊朝礼及び令和4年連隊訓練始め行事」を実施
- 1名が転出「転出者紹介行事」を実施
- 救護能力を遺憾なく発揮  
「令和3年度 補助担架養成集合教育」を実施
- 各種表彰
- 定年退官者紹介
- 昇任おめでとう
- 2月行事予定

2022

January

# 「令和3年度 連隊戦闘射撃」を実施

11月23日(火)から26日(金)までの間、王城寺原演習場において「令和3年度連隊戦闘射撃」を実施した。  
 本訓練では防衛における火力戦闘を想定し特科・迫撃砲・ATM・小火器等の各種兵器による諸職種協同の総合戦闘射撃を実施するため、事前訓練として2日間、中間夜間にわたり各種兵器・火砲の射撃訓練を実施し練度を向上させた。  
 26日、早朝から雨が降りしきる厳しい状況の中、諸職種協同の総合戦闘射撃が実施され、各中隊は戦況に応じ付与された状況に基づき、第一線部隊、特科部隊、砲迫部隊が連携し、迅速かつ正確な射撃要求及び射撃を行った。  
 小銃小隊は装備兵器の特性を最大限に発揮して、不規則に現出するホップアップ的に対し小銃、機関銃、狙撃及び対戦車兵器の高い射撃技術を遺憾なく発揮するとともに、81M迫撃砲小隊は援護射撃等で小銃小隊を火力支援した。



## 諸職種協同の射撃連携要領を確認

小火器射撃



81M迫撃砲射撃



個人携帯対戦車弾射撃

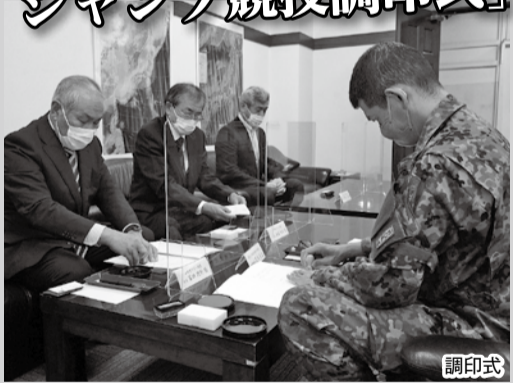


120M迫撃砲射撃

部隊は、各級指揮官の冷静沈着な射撃指揮の下、上下・左右相互に信頼・連携しながら射撃を行い、与えられた任務を完遂し、各種兵器・火砲の連携した射撃要領について練度を向上させた。

## 「令和3年度 山形県総合スキー大会 ジャンプ競技調印式」

の調印式を実施した。  
 当日は山形県スキー連盟会長 富田政利様、理事 齋藤智昭様、ジャンプ部副部長 熊谷隆史様が来隊され、第20普通科連隊の協力に関する協定書を取り交わした。  
 連隊は今大会において、本部管理中隊及び第3中隊の人員10名をもって飛距離判定、競技会場及びコース整備・維持、気象計測、斜面整備について協力する。



調印式

12月16日(木)、連隊長室において、1月13日(木)から16日(日)までの間、アリオンテック蔵王ジャンプ台(山形市蔵王ジャンプ台)で開催される「令和3年度山形県総合スキー大会ジャンプ競技」における第20普通科連隊の協力に関する協定書

## 1年の締め括り



連隊長訓示

によるだるまの目入れが行われた。連隊長は訓示において「今年1年間、コロナ禍での連隊訓練検閲、03陸演、各種教育訓練等、本当にお疲れ様。この長期休暇では家族孝行、自分の趣味の時間など充実した時間を過ごせる様に計画を立てて過ごしてもらいたい。また来年に向けしっかりと準備を整えてもらいたい」と述べた。  
 連隊は、令和4年に向け物心両面の態勢を万全に整えるとともに、更なる飛躍を誓った。

## 「臨時連隊昼礼」を実施

12月21日(火)、神町駐屯地講堂において「臨時連隊昼礼」を実施した。  
 本来であれば、年末行事を催し、餅つきなどを実施する予定であったが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各中隊人数制限を設け臨時連隊昼礼を行った。



連隊長による、だるまの目入れ

## 普通科を紹介 「神町駐屯地見学会」に協力



リクルータ自己紹介



広報室長が普通科を紹介



記念撮影

11月20日(土)、神町駐屯地において自衛隊山形地方協力本部が実施する「神町駐屯地見学会」に協力した。連隊からは広報室3名、本部管理中隊2名、第3中隊1名の計6名が参加し、装備品展示(中距離多目的誘導弾・オートバイ)を行ったほか、リクルータとして8名が協力した。見学会には採用試験合格者及び希望者47名が参加し、当初、食堂において全般説明、リクルータの紹介等が行われた後、4コグループに区分されそれぞれ(第20普通科連隊、第6後方支援連隊、第6施設大隊、第6通信大隊、第6特殊武器防護隊)のブースで職種説明を受け、装備品を見学した。職種説明では広報室長(五十嵐曹長)が「普通科」の任務、20連隊の活動について写真パネルや広報紙「霞城」を用いて説明を行った。また装備品展示においては、初めて見る自衛隊の装備に目を輝かせながら、リクルータの隊員と記念写真を撮影する参加者が見受けられた。見学を終えた参加者は「装備品が見れて楽しかった」「普通科について知れて良かった」とコメントしていた。



コース整備

1月16日(日)、アリオンテック蔵王ジャンプ(山形市蔵王ジャンプ台)で開催された「令和3年度山形県総合スキー大会」に協力した。本協力には、協力隊長(第3中隊・池田曹長)以下10名が参加し、飛距離判定、競技会場及びコース整備・維持、気象計測、斜面整備について担任した。協力隊は13日(木)に現地入りし、準備期間から大会当日まで終始を通じ、大会役員と綿密な調整を実施し、氷点下を下回る厳しい気温や風雪など、急変する山の天候に屈することなく献身的な協力をし、準備を完了させた。特に急斜面での作業を行う



急斜面で慎重に作業を行う隊員たち



気象計測

## 「令和3年度 山形県総合 スキー大会ジャンプ競技」 に協力

際、互いに注意喚起しながら、安全管理に留意しつつ、確実に作業を進めていた。16日(日)、大会は成功裏に終了した。

## 20連隊の威容を示す 「東北方面総監による初度視察」

第3師団長、防衛大学校副校長などを歴任され、令和3年10月に第41代東北方面総監に就任した梶原直樹(かじわらなおき)陸将による神町駐屯地初度視察が12月13日(月)に行われ、連隊は儀仗ようを実施した。儀仗よう隊長 第2中隊 木村良太3尉以下、各中隊から選抜された26名の隊員は、一糸乱れぬ厳正な儀仗ようを実施し、梶原総監に対して、第6師団旗本連隊としての威容を示した。



厳正な儀仗ようを実施

## Lady Go!プロジェクトを発信 「ラジオモンスター」出演



笑顔で収録

12月8日(水)、山形コミュニティ放送株式会社のラジオ番組「ラジオモンスター」の「自衛隊百科」コーナーの収録が行われ、第1中隊 齋藤一士、第3中隊 海老名二士が参加した(放送日は12月10日(金))。齋藤一士は今年3月に女性自衛官教育隊に女性自衛官教育隊(朝霞)に入隊し、海老名二士は119教育大隊(多賀城)に入隊し前期教育を終え、第20普通科連隊の後期教育に参加、2人は現在までの自衛隊生活についてパーソナリティとトークを行った。

入隊動機を紹介し、海老名二士は「師団訓練検閲は厳しい状況下での任務でしたが部隊の皆さんと協力して任務遂行できました。今後は周りを明るく出来るカッコイイ自衛官を目指して頑張りたい。」と、訓練での体験談や今後の目標等について話した。最後に入隊を考えている方々へ「時には厳しい訓練もありますが、とてもやりがいを感じる事の出来る職業です。ぜひ私たちと一緒に自衛官としてお仕事をしませんか?みなさんの入隊をお待ちしております。」と語り収録を締めくくった。

その中で、齋藤一士は「大石田町と尾花沢市の豪雨災害の際、災害派遣で活躍する女性自衛官を見て、私も強く憧れを持ち入隊を志しました。」と

# 20連隊、新年を迎える「連隊朝礼及び令和4年連隊訓練始め行事」を実施

1月11日(火)、駐屯地体育館において「連隊朝礼」を、営庭において「令和4年連隊訓練始め行事」を実施した。

連隊朝礼では、各中隊を代表して年男・年女が今年1年の抱負を元氣瀧刺と発表し、発表したほか、最先任上級曹長及び各中隊長がだるまの目入れを実施した。最後に連隊長が目入れを行い、年頭の辞を述べた。

連隊長は年頭の辞で「新年を迎えるにあたり、各人が目標を持ち、それに向かって日々努力を積み重ねて欲しい。その小さな努力があつて大きな成長を得ることができる。また健康管理に留意しつつ、統率方針である『ひとに優しく仕事に厳しく』要望事項『凡事徹底』『唯一無二』を念頭に置き、今年1年頑張っていこう」と述べ、連隊の更なる飛躍を祈願した。

訓練始め行事は、年始の業務開始にあたり、部隊の士気高揚及び団結の強化を図ることを目的に、自衛隊体操及びアキオ曳航リレーを実施した。自衛隊体操では1月1日付で3等陸曹に昇任した9名が体操指導者となり、節度ある動作及び統制のとれた体操を行った。

アキオ曳航リレーでは、連隊本部及び各中隊、それぞれ16名の曳航者(1コグループ4名)が各中隊長(連隊本部は副連隊長)をアキオに乗せた状態で、100mの直線コース2往復を



だるまの目入れ

レー形式で滑走し、暑いレースを繰り広げた。また、報道各社が取材に訪れ、取材を受けた第4中隊 菅原佑太士長は「アキオ曳航リレーで1位を取れたので、この流れのまま気持ちよく1年を過ごしたい。また今年はスキートの練習に力を入れるとともに、私生活では新しい趣味を見つけて、更に充実した日々を過ごしたい」と抱負を語っていた。

訓練始め行事を終えた隊員たちは、すがすがしい表情で年の始まりを実感しつつ、新たな1年を駆け抜けるための絶好のスタートを切った。

## アキオ曳航リレー結果

- 第1位 第4中隊
- 第2位 第3中隊



自衛隊体操



暑い戦いとなったアキオ曳航リレー



取材を受けた第4中隊 菅原佑太士長

## 1名が転出

### 「転出者紹介行事」を実施

令和3年度12月定期異動により第4中隊 横山3尉が転出し、冬季戦技教育隊(真駒内)へ異動した。



連隊長が転出者を紹介

11月29日(月)、駐屯地体育館において「転出者紹介行事」が行われ、転出者(横山3尉)が「在隊間本心にありがとうございました。新天地でも頑張ります」と挨拶をし、引き続き万歳三唱が実施された。転出者は同僚たちからの盛大な拍手の中、隊員の花道に見送られ20連隊を後にした。

## 救護能力を遺憾なく発揮

### 「令和3年度補助担架養成集合教育」を実施

11月8日(月)から12月3日(金)までの間、「令和3年度補助担架養成集合教育」を実施した。本訓練は部隊における補助担架要員として必要な知識・技術を修得させ、その職務に必要な資質を養成することを目的とし、本部管理中隊長(工藤1尉)が担任官となり、衛生小隊(小隊長・赤峰2尉)



受傷部位を確認

11名が指導部、各中隊から9名が被教育者として参加し、「解剖生理」「救急処置」「傷病者輸送」「担架班の行動」における基礎的事項を学んだ。11月29日、30日には大高根演習場において総合訓練が行われ、積雪がある困難な状況にも関わらず、被教育者たちは教育間に学んだ救護能力を遺憾なく発揮するとともに、補助担架要員の職責及び第一線救護の重要性について認識を深めていた。

本教育に参加した9名は、今後訓練や演習等において、補助担架要員として各中隊で活躍することになる。



迅速に後送

## 各種表彰

- 【令和3年度駐屯地秋の火災予防運動】**  
(ポスターの部)  
・第3中隊 士長 羽角 有生  
(標語の部)  
・第4中隊 1曹 服部 靖信  
「コロナ禍で 慣れて忘れる 火の怖さ」  
・本部管理中隊 曹長 高橋 剛  
「火の始末 消したつもりは 火事の元」
- 【連隊長褒賞メダル】**  
(補助担架養成集合教育成績優秀)  
・第1中隊 士長 大高 央也  
(連隊長伝令下番)  
・第1中隊 士長 工藤 柊太
- 【車両無事故走行5万キロメートルの功績】**  
○第4級賞詞  
・第1中隊 准尉 丹野 優一  
・第2中隊 2曹 東海林 真真  
・第4中隊 2曹 渡部 泰誠  
・重迫撃砲中隊 2曹 高橋 陽二
- 【令和3年度後期連隊情報管理検査優秀隊員】**  
(秘密保全)  
・重迫撃砲中隊 3曹 菅原 浩也  
(情報保証)  
・重迫撃砲中隊 3曹 橋浦 貴亮  
(個人情報)  
・第1中隊 2曹 高橋 大地  
(行政文書管理)  
・第4中隊 3曹 横澤 紘太  
・重迫撃砲中隊 3曹 菅原 浩也
- 【第6偵察隊長より褒賞状】**  
(令和3年度陸士特技課程「偵察」助教としての功績)  
・本部管理中隊 3曹 原田 友輝
- 【東北方面総監より褒賞状】**  
(第10期陸曹中級課程において成績優秀)  
・本部管理中隊 2曹 釘持 翼
- 【東北方面混成団長より褒賞状】**  
(第139期陸曹特技課程「迫撃砲」において成績優秀)  
・重迫撃砲中隊 3曹 秋元 謙佑
- 【11月警衛勤務優秀らっぱ手】**  
・本部管理中隊 3曹 後藤 政樹  
(8日・19日上番)  
・第2中隊 1士 鈴木 寛明  
(30日上番)
- 【12月警衛勤務優秀らっぱ手】**  
・重迫撃砲中隊 1士 橋本 未句  
(2日上番)  
・第1中隊 3曹 藤田 淳  
(14日上番)  
・本部管理中隊 3曹 山崎 将央  
(16日上番)  
・第1中隊 3曹 武田 迅  
(22日上番)  
・重迫撃砲中隊 士長 山口 莉瑚  
(24日上番)

## 2月行事予定

- 1日(火)～6日(日)  
・天童高原スノーパークフェスタ協力
- 6日(日)～13日(日)  
・新庄雪まつり協力
- 17日(木)～19日(土)  
・冬季連隊射撃野営
- 27日(日) ・師団音楽まつり参加

## 定年退官者紹介

永年の勤務、お疲れ様でした。



- ・本部管理中隊 齋藤 忠 准尉
- ・1月9日付
- ・東根市在住



- ・第2中隊 鈴木 尋 曹長
- ・1月10日付
- ・寒河江市在住

## 昇任おめでとう!

(令和4年1月1日付)

- 2等陸佐へ  
・第1中隊長 野村 貴志
- 陸曹長へ  
・本部管理中隊 横田 直樹  
・第4中隊 黄木 泰博  
・重迫撃砲中隊 佐藤 俊明
- 1等陸曹へ  
・本部管理中隊 原 崇  
・第1中隊 永田 祐一
- 2等陸曹へ  
・本部管理中隊 深瀬 司

- ・第3中隊 矢作 菜生
- 3等陸曹へ  
・本部管理中隊 白幡 凱斗  
・第1中隊 大場 俊輝  
・第2中隊 佐藤 拓実  
同 山科 英幸  
・第3中隊 佐藤 雄作  
・第4中隊 佐藤 春生  
同 鈴木 健  
・重迫撃砲中隊 垂石 悠真
- 同 秋元 謙佑  
同 渡部 秀俊  
同 清水 鈴音

- 陸士長へ  
・本部管理中隊 渡部 大智  
同 伊藤 拓翔  
同 原田朝々華  
同 鈴木 美鈴  
・第1中隊 小屋 優登  
同 渡辺 汐音  
・第2中隊 若山 宗洋  
同 山口 魁斗  
同 市川 貫太  
同 佐藤 巧都  
同 伊藤 陸人  
同 山口 風雅  
同 鈴木 寛明

- ・第3中隊 武田いずる
- 同 鈴木 裕弥  
同 樋渡 唯翔  
同 佐藤 風河  
・第4中隊 村山 青空  
同 大場 蓮  
同 佐藤 瑞輝  
同 中島 慈穂  
・重迫撃砲中隊 齋藤 旺介  
同 五十嵐 樹  
同 橋本 未句  
同 金子 友莉  
同 江口 美咲  
同 上田せいり

- 1等陸士へ  
・本部管理中隊 鈴木 智也  
同 梁瀬 和麻  
同 黒沼さくら  
同 阿部 蘭  
同 高橋 真由  
・第1中隊 菊池 竜大  
同 高橋 優空  
同 佐竹 優斗  
同 吉見 元喜  
同 佐藤 怜耶  
同 笹原ほのか  
・第2中隊 土田 奏太  
同 柿崎 寛栄

- ・第2中隊 千場 莉玖
- ・第3中隊 荒川 讓  
同 佐藤 祐輝  
同 阿部 玲虎  
同 海老名美咲  
同 森 美久  
・第4中隊 齋藤 怜司  
同 秀島 遥太  
・重迫撃砲中隊 遠藤 珠華  
同 高橋 美咲  
同 吉田 龍翔  
同 福本さくら